

平成 26 年度事業報告

1. 庶 務

第 3 回（平成 26 年度）定時総会（平成 26 年 5 月 12 日）

常務理事会（7 回：平成 26 年 4 月 19 日, 5 月 10 日, 7 月 5 日, 9 月 20 日, 11 月 15 日,
平成 27 年 1 月 24 日, 3 月 14 日）

理事会（7 回：平成 26 年 4 月 19 日, 5 月 10 日, 7 月 5 日, 9 月 20 日, 11 月 15 日,
平成 27 年 1 月 24 日, 3 月 14 日）

学術運営委員会（5 回：平成 26 年 4 月 19 日, 7 月 5 日, 9 月 20 日, 平成 27 年 1 月 24 日,
3 月 14 日）

学術運営合同会議（2 回：5 月 10 日, 11 月 16 日）

諸委員会その他の会合の開催

その他

2. 会 員

(1) 会員数(平成 27 年 3 月 31 日現在)

正会員 1746 名（海外会員 10 名, 永年会員 17 名, シニア会員 18 名含む）

※支部別正会員数：北海道支部 51 名、関東支部 1018 名、関西支部 524 名、
九州支部 143 名

賛助会員 77 社（136 口）

名誉会員 21 名（海外 3 名含む）

学生会員 118 名

(2) 会員異動

	入会者数	退会者数	会員資格喪失(会費滞納)
正会員	130 名	90 名(シニア 2 名、永年 3 名含む)	24 名
学生会員	10 名	4 名	4 名
名誉会員	0 名	1 名(逝去)	0 名

3. 事 業

(1) 学術誌等の刊行

① 欧文誌(Microscopy 第 63 巻：2 号～6 号、第 64 巻：1 号) 6 冊 460 頁

平成 26 年 4、6、8、10、12 月、平成 27 年 2 月 各 300 部発行

② 和文誌(顕微鏡 第 49 巻：1～3 号) 3 冊 234 頁

平成 26 年 4、8、12 月 各 2100 部発行

- ③ 会報(和文誌「顕微鏡」への綴じ込み) 3回 26頁
平成26年4、8、12月 各2100部発行
- ④ 第70回記念学術講演会発表要旨集 発表数488件
平成26年5月
- ⑤ 第58回シンポジウム講演要旨集 1冊135頁
平成26年11月

(2) 第24回電子顕微鏡大学(実行委員長:小暮 敏博)

会期:平成26年6月11日(木)、12日(金)
会場:東京大学本郷キャンパス

(3) 第70回記念学術講演会(実行委員長:幾原 雄一)

会期:平成26年5月11日(日)～13日(火)
会場:幕張メッセ国際会議場

(4) 第25回電子顕微鏡サマースクール(実行委員長:中村 桂一郎)

会期:平成26年7月25日(金)～27日(日)
会場:久留米大学、九州大学、九州工業大学

(5) 第58回シンポジウム(実行委員長:安永 卓生)

会期:平成26年11月16日(日)～11月17日(月)
会場:九州大学医学部百年講堂

(6) 電子顕微鏡技術認定試験(認定委員長:鮫島 正純)

試験日:平成26年10月4日(土)
会場:慶應義塾大学(東京), 京都大学(京都), 産業医科大学(福岡)
受験者数:二級技士(生物)35名、一級技士10名
認定登録者:二級技士(生物)34名、一級技士8名

(7) 賞の授与:平成26年5月12日(月)(第70回記念学術講演会時)

①第59回学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長:進藤 大輔)

【A: 顕微法基礎部門】

Dmitri Golberg

「窒化ホウ素ナノチューブの創製と高分解能電子顕微鏡による特性評価に関する研究」

【B: 応用研究(生物系)部門】

該当なし

【C: 応用研究(非生物系)部門】

該当なし

②第 29 回論文賞選考委員会(委員長：藤本 豊士)

【a: 顕微鏡法基礎部門(FUNDAMENTALS)】

Production of electron vortex beams carrying large orbital angular momentum using spiral zone plates (*J. Electron Microsc.* 61, 171-177)

: Koh Saitoh, Yuya Hasegawa, Nobuo Tanaka, and Masaya Uchida

【b: 応用研究（生物系）部門(BIOMEDICINE)】

Use of the unroofing technique for atomic force microscopic imaging of the intra-cellular cytoskeleton under aqueous conditions (*J. Electron Microsc.* 61, 321-326)

: Jiro Usukura, Azumi Yoshimura, Shiho Minakata, Daehwan Youn, Jeonghun Ahn, and Sang-Joon Cho

【c: 応用研究（非生物系）部門(MATERIALS)】

該当なし

【d: 和文誌賞部門】

該当なし

③第 19 回技術功労賞選考委員会

該当なし

④第 15 回奨励賞選考委員会(委員長：高野 吉郎)

【Ⅰ：顕微鏡法基礎部門】

巽 一徹

「動力学的電子回折理論に基づく電子エネルギー損失分光法による元素/サイト選択電子状態計測法の開発」

戸川 欣彦

「小角電子散乱法の開発とカイラル磁性研究への応用」

【Ⅱ：生物系応用研究部門】

三浦 治郎

「未脱灰石灰化硬組織の形態解析手法開発と歯科臨床評価への応用」

【Ⅲ：物質系応用研究部門】

該当なし

(8) 公益事業(公益事業企画推進委員会委員長:広瀬治子)

- ① 日本顕微鏡学会第 70 回記念学術講演会で、IIRS と共催で「データベース化」についてのシンポジウムを実施 (5/13)
- ② 港区立高陵中学校での(株)日立ハイテクノロジーズの電子顕微鏡を用いた理科授業の見学 (7/8)
- ③ 東京都武蔵野市井之頭小学校での日本電子(株)の電子顕微鏡を用いた理科授業の見学 (7/15)

- ④ 立川市女性総合センターでの日本電子（株）の電子顕微鏡を用いた理科授業（8/7）
- ⑤ 東北大学カタールフレンド基金科学体験教室（10/4）
- ⑥ 千葉県立現代産業科学館 企画展「生物のデザインに学ぶ未来をひらくバイオミメティクス」での電子顕微鏡体験学習と講演会（10/11-12、11/22-23）
- ⑦ 東北支援活動 北上小学校（11/10）、住吉小学校（11/11）、飯野川第2小学校（11/12）
塩釜第1小学校（11/13）、館腰小学校（11/14）での理科授業
- ⑧ 2015年学術講演会 体験ワークショップの企画交渉

4. 諸委員会

- (1) Microscopy 編集委員会(委員長：藤吉 好則) 任期：平成 27 年 3 月末日まで
- (2) 「顕微鏡」編集委員会(委員長：樋田 一徳) 任期：平成 27 年 3 月末日まで
- (3) 技術認定委員会(委員長：鮫島 正純) 任期：平成 27 年 3 月末日まで
- (4) 第 60 回日本顕微鏡学会学会賞(瀬藤賞)選考委員会(委員長：藤本 豊士)
任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (5) 第 30 回論文賞選考委員会(委員長：岡部 繁男) 任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (6) 第 20 回技術功労賞選考委員会(委員長：鮫島正純) 任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (7) 第 16 回奨励賞選考委員会(委員長：村上 恭和) 任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (8) 第 70 回記念学術講演会実行委員会(委員長：幾原 雄一) 任期：平成 26 年 12 月末日まで
- (9) 第 71 回学術講演会実行委員会(委員長：倉田 博基) 任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (10) 第 72 回学術講演会実行委員会(委員長：今野 豊彦) 任期：平成 28 年 12 月末日まで
- (11) 第 58 回シンポジウム実行委員会(委員長：安永 卓生) 任期：平成 26 年 12 月末日まで
- (12) 第 2 回東アジア顕微鏡学会議実行委員会(委員長：古屋 一夫)
任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (13) 第 25 回電子顕微鏡サマースクール実行委員会(委員長：中村 桂一郎)
任期：平成 26 年 12 月末日まで
- (14) 第 26 回電子顕微鏡サマースクール実行委員会(委員長：立花 利公)
任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (15) 第 24 回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長：小暮 敏博)
任期：平成 26 年 12 月末日まで
- (16) 第 25 回電子顕微鏡大学実行委員会(委員長：三留 正則) 任期：平成 27 年 12 月末日まで
- (17) 学術運営委員会(委員長：古屋 一夫) 任期：平成 27 年総会まで
- (18) 表彰委員会(委員長 大野 伸一) 任期：平成 27 年総会まで
- (19) 国際交流委員会(委員長 松村 晶) 任期：平成 28 年 3 月末日まで
- (20) 広報委員会(委員長 荒木 伸一) 任期：平成 27 年 3 月末日まで
- (21) 将来構想委員会(委員長：森 博太郎) 任期：平成 28 年 3 月末日まで
- (22) 公益事業企画推進委員会(委員長：広瀬 治子) 任期：平成 27 年総会まで

5. 分科会(7件)

- ① 走査電子顕微鏡分科会
責任者：乙部博英
講演会 SCANTECH2014：平成 26 年 9 月 12 日(金) 東京都市大学世田谷キャンパス
- ② 超高分解能顕微鏡法分科会
責任者：阿部英司
講演会：平成 27 年 2 月 20 日(金)～21 日(土) マホロバ・マインズ三浦
- ③ SEM の物理学分科会
責任者：安田雅昭
講演会：平成 26 年 12 月 8 日(月) 大阪工業大学うめきたナレッジセンター
- ④ 走査型プローブ顕微鏡分科会
責任者：藤田大介
バイオ系 SPM 研究会：平成 26 年 12 月 7 日(日)～8 日(月) 湯沢ニューオータニホテル
オープン研究会：平成 27 年度 3 月 19 日(木) 物質・材料研究機構
- ⑤ 電子顕微鏡解析技術分科会
責任者：長澤忠広
夏のフォーラム：平成 26 年 8 月 22 日(金)～23 日(土) 静岡県御殿場市時之栖
新春フォーラム：平成 27 年 1 月 16 日(金) 日本電子(株) 大手町事務所
- ⑥ 分析電子顕微鏡分科会
責任者：朝山匡一郎
分析電顕討論会：平成 26 年 9 月 2 日(火)～3 日(水) 幕張メッセ国際会議場
- ⑦ 生体解析分科会
責任者：安永卓生
分科会：平成 26 年 12 月 25 日(木)～26 日(金) KKR 熱海

6. 研究部会(7件)

- ① その場観察技術研究部会
責任者：上野武夫
研究討論会：平成 26 年 11 月 21 日(金) ファインセラミックセンター
- ② 微生物の超微形態解析研究部会
責任者：山田博之
研究会：平成 26 年 11 月 22 日(土) 帝京平成大学池袋キャンパス
- ③ SEM 連続断面観察による生物組織三次元再構築法研究部会
責任者：太田啓介
研究会(ワークショップ)：平成 26 年 11 月 15 日(土) 九州大学百年講堂
研究会：平成 27 年 3 月 24 日(火)～25 日(水) 山梨県甲州市勝沼
- ④ 分子・細胞動態イメージング研究部会
責任者：岡部繁男
研究会：平成 27 年 3 月 11 日(水) 東京大学医学部教育研究棟
- ⑤ マルチスケールトモグラフィ研究部会
責任者：金子賢治
研究会：平成 26 年 11 月 17 日(月) 九州大学百年講堂
- ⑥ 様々な極微イメージング技術若手研究部会
責任者：波多聰
シンポジウム：平成 26 年 11 月 17 日(月) 九州大学百年講堂
- ⑦ 次世代顕微サイエンス若手研究部会
責任者：諸根信弘
設立記念国際シンポジウム：平成 26 年 11 月 3 日(月)～4 日(火) 淡路夢舞台国際会議場

7. 支部活動

- ① 北海道支部
支部長：平義樹
支部講演会：平成 26 年 12 月 13 日(土) 北海道大学工学部

- ② 関東支部 支部長：馬場則男
支部講演会：平成 27 年 2 月 28 日(土) 第 38 回講演会 工学院大学
光顕・電顕試料作製・観察実技講習会：平成 26 年 11 月～12 月 各会場
- ③ 関西支部 支部長：峰雪芳宣
特別講演会：平成 26 年 8 月 30 日(土) 兵庫県立大学姫路工学キャンパス
研究会：平成 26 年 11 月 12 日(水)～13 日(木) 生理研研究会後援
岡崎統合バイオサイエンスセンター
- ④ 九州支部 支部長：西田稔
支部講演会：平成 26 年 12 月 6 日(土) 宮崎市民プラザ

8. 関連諸団体との研究連絡および情報交換ならびに協力

(1) 海外連携

IFSM(International Federation of Societies for Microscopy)の役員活動
IMC18(The 18th International Microscopy Conference)および IFSM School 渡航助成
CAPSM(Committee of Asia Pacific Society for Microscopy)の役員活動
EAMC(East-Asia Microscopy Conference) の役員活動
EAMC2(The 2nd East-Asia Microscopy Conference、開催場所：姫路市)の開催準備

(2) 国内連携

公益社団法人日本工学会に会員学会として参加し情報交換
公益社団法人高分子学会と連携してワークショップの開催や特集
一般社団法人日本生物物理学会との相互連携 第 52 回日本生物物理学会年会で共同セッションを開催
公益社団法人日本セラミックス協会との連携 第 40 回日本セラミックス協会学術写真賞の協賛
医学生物学電子顕微鏡学会との相互協定
日本学術会議主催 第 7 回形態科学シンポジウムへの協力

9. その他本会の目的達成に必要な事業

- (1) ホームページ <http://www.microscopy.or.jp/>
(2) 会員専用ページの運営 <https://www.bunken.org/jsm/mypage/>

平成 26 年度事業報告の附属明細書

附属明細書に該当する内容はあります。